

2010
No.1456
平成22年
12/1

広報

春の井

特集

市の財政状況をお知らせします

- 5 12月3日から9日は障がい者週間
- 6 始めよう!地球のためにわたしたち一人一人ができること
- 7 PHOTO スケッチ
- 8 情報あ・ら・か・る・と
- 9 各種お知らせ
- 18 まちのイベントNEWS
- 19 緊急医など



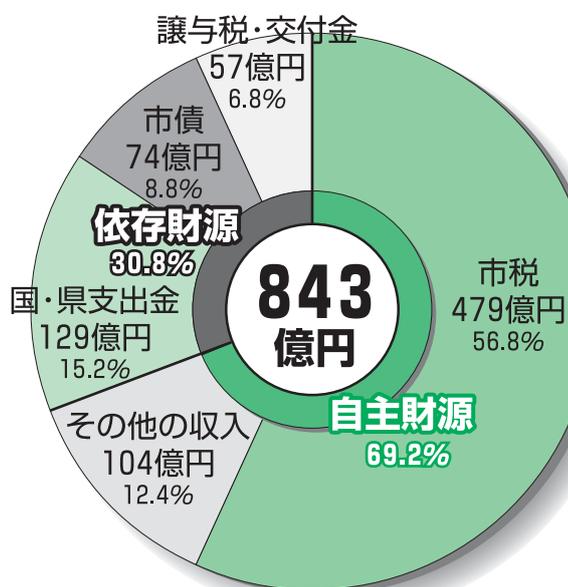
ハニワまつりで焼かれたハニワがふれあい緑道に並びました

市の財政状況をお知らせします

一般会計決算の状況

平成21年度一般会計は、長引く不況の影響により市税収入が減少し、生活保護費などの社会保障経費が増加する状況のなかで、職員数の減少や建設事業の抑制などによる歳出削減、臨時財政対策債の借り入れによる財源補てんにより、約19億円の黒字決算となりました。また、歳出決算の規模が前年度に比べ大きく膨らんだのは、定額給付金の給付(約46億円)によるものです。

歳入



市税の減収

新たに課税を開始した事業所税は約2億円の収入となりましたが、平成20年秋以降の世界同時不況の影響により法人市民税が約12億円の減収となり、市税は約10億円の減収となりました。

国の緊急経済対策

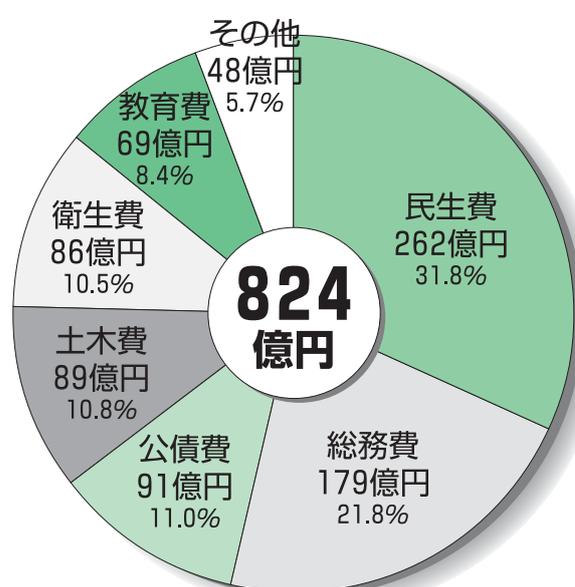
国・県から経済危機対策として約6億円、雇用対策として約2億円の補助金を受けて、地域活性化事業、雇用創出事業を実施しました。

市債による財源手当て

税収の落ち込みを補てんするため、臨時財政対策債を国の定める発行限度額まで借り入れしました。臨時財政対策債による借り入れは前年度に比べ約12億円増加し、32億円となりました。

市債全体では約4億円の増加となりました。

歳出



生活保護費の増加

民生費は、年々増加傾向にあります。なかでも生活保護費は景気後退の影響により大きな伸びとなりました。前年度に比べ約7億円増加し、約36億円の支出となりました。

定額給付金の給付

総務費は、退職金が約6億円、財政調整基金の積立金が約15億円減少しました。一方で、定額給付金として約46億円を支出したため、前年度に比べ約14億円の増加となりました。

小中学校の耐震化

教育費は前年度に比べ約10億円の増加となりました。

小中学校の耐震化を推し進めたことにより約4億円の増加、国の補助を受け実施した地デジ対応・電子黒板など教育用情報通信機器の整備などにより約3億円の増加となりました。

市では、毎年6月と12月に市の財政状況を公表しています。今回は、平成21年度の各会計の決算の状況と、それに基づく財政健全化判断比率などについてお知らせします。
 ※金額および歳入・歳出の構成比は、表示単位未満を端数調整しています

特別会計・企業会計決算の状況

特別会計

特別会計とは、ある特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

事業名称	歳入	歳出
公共用地先行取得事業	11億2639万円	11億2639万円
国民健康保険事業	258億8258万円	275億1729万円
後期高齢者医療事業	24億1560万円	23億3311万円
老人保健医療事業	6572万円	5136万円
介護保険事業	125億9914万円	124億6425万円
介護サービス事業	1億8480万円	1億8479万円
民家防音事業	2758万円	2758万円
潮見坂平和公園事業	2億8125万円	2億1481万円
松河戸土地区画整理事業	7億4502万円	7億1416万円
勝川駅周辺総合整備事業	10億3200万円	8億6834万円
公共下水道事業	83億8808万円	83億3932万円

企業会計

企業会計とは、営利を目的とする事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

事業名称	区分	決算額
市民病院事業	収益的収入	134億680万円
	収益的支出	136億234万円
	資本的収入	4億3271万円
	資本的支出	13億890万円
水道事業	収益的収入	51億2307万円
	収益的支出	54億6933万円
	資本的収入	3億6510万円
	資本的支出	12億6906万円

収益的収入・支出：経営活動全般に関する収入・支出
 資本的収入・支出：施設の建設などに関する収入・支出

貯金と借金

基金残高 4億円



市の財政を家計に例えると、「基金残高」は貯金額にあたります。

年度間の財源不均衡や、災害などによる想定外の支出に備えて財政調整基金の積み立てを行っています。

	基金残高	
	20年度末	21年度末
財政調整基金	26億円	27億円
その他の基金	31億円	34億円
合計	57億円	61億円

市債残高 15億円



市の財政を家計に例えると、「市債残高」は借金額にあたります。

市債の残高は、約15億円の減少となりました。

	市債残高	
	20年度末	21年度末
一般会計	836億円	835億円
公共下水道事業会計	578億円	567億円
市民病院事業会計	152億円	145億円
水道事業会計	55億円	52億円
その他の会計	26億円	33億円
合計	1647億円	1632億円

平成21年度決算に基づく財政健全化判断比率など

財政健全化判断比率とは、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための指標です。

市の指標は、いずれも国の定める基準を超えない比率となりましたが、年度ごとの指標の推移や指標の算出の基礎となる数値を分析することで財政運営の課題を明らかにし、自主的かつ計画的な財政健全化に努めます。

財政健全化判断比率

(単位：%)

	市の比率 ()は前年度	上段:早期健全化基準 ※1 下段:財政再生基準 ※2	解説
実質赤字比率	— (—)	11.25 20.00	対象となる会計の決算はすべて赤字が無かったため数値の計上はなし
連結実質赤字比率	— (—)	16.25 40.00	国民健康保険事業特別会計で約16億円の赤字となったが、市民病院事業・水道事業の保有資金により相殺されたため数値の計上はなし
実質公債費比率	8.5 (9.4)	25.0 35.0	公共下水道事業の借金返済のうち市税などで負担する額の減少などにより前年度に比べ0.9%減少
将来負担比率	127.3 (147.9)	350.0 —	土地開発公社の経営健全化計画の実施による債務額の減少(前年度比34億円減)などにより昨年度に比べ20.6%(約100億円)減少

※1 財政状況が悪化しており、自主的かつ計画的に財政の健全化を図るべきと判断される基準

※2 財政状況が著しく悪化しており、自主的な健全化が困難な状況なため、国からの直接的な関与を受けながら財政再生を図るべきと判断される基準

用語の説明

数値が悪化すると…

実質赤字比率とは、主な業務の決算の赤字額が市税などの市の収入規模に対してどの程度の割合となるかを表す指標。

赤字の解消に資金が投下され、その分行政サービスが低下します。

連結実質赤字比率とは、水道や病院などを含めた全事業の決算の赤字額が市税などの市の収入規模に対してどの程度の割合となるかを表す指標。

企業活動の赤字の解消に市税が投入され、その分行政サービスが低下します。

実質公債費比率とは、借金の返済に充てられたとみなされる金額が市税などの市の収入規模に対してどの程度の割合となるかを表す指標。

借金の返済に充てる金額が増えると、市の裁量で使える財源が圧迫されるため行政サービスが低下します。

将来負担比率とは、借金残高など将来的に負担することとなる金額が、市税などの市の収入規模に対してどの程度の割合となるかを表す指標。

子や孫の世代に大きな負担を強いることとなり、将来的に借金の返済に追われ行政サービスの維持が困難となります。

資金不足比率

資金不足比率とは、公営企業会計の決算の資金不足額がその事業規模に対しどの程度となるかを表す指標。

区分	市の比率
水道事業	—
市民病院事業	—
公共下水道事業	—
松河戸土地区画整理事業	—

数値が悪化すると、企業活動の赤字の解消のためサービスに対する利用者負担が増加します。それでも解消できないと企業活動は停止します。

※資金の不足が無い場合数値の計上はなし。経営状況が悪化しており、自主的かつ計画的に財政の健全化を図るべきと判断される経営健全化基準は20.00%

問い合わせ▶財政課(☎85-6608)

12月 3日から9日は 障がい者週間

障がい者団体等作品展

月 日▶ 12月3日(金)～9日(木)

ところ▶ 市役所市民ホール

障がい者生活支援センター

障がい者生活支援センターは、障がいのある人が安心して生活していくための支援として、市が委託している相談窓口です。在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用など日常・社会生活について、相談や情報提供を総合的に行います。

名 称	春日苑障がい者生活支援センター	障がい者生活支援センターかすがい	障がい者生活支援センターJHNまある	障がい者生活支援センターあっとわん
主な対象	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	障がい児
所在地	廻間町703-1 春日苑内	①浅山町1-2-61 総合福祉センター内 ②坂下町4-295-1	浅山町1-2-61 総合福祉センター内	中央台1-2-2 サンマルシェ南館 B1
相談時間 (面接・訪問は要予約)	月～土曜日 9:00～17:00 上記以外は電話転送にて対応	火～土曜日 9:00～16:30 上記以外は電話転送にて対応	火～土曜日 9:00～17:00	月～金曜日 9:30～17:00 上記以外は電話転送にて対応
問い合わせ	☎88-7637 F A X 88-5802	①☎87-6401 F A X 87-6402 ②☎88-8537 F A X 88-8538	☎84-5503 F A X 84-5503	☎91-5557 F A X 92-5481

各種手当についての案内

障がいのある人または家族などを対象に、障がいの程度に応じて手当の支給があります。1～4の手当は年に一度、現況・所得状況届の提出が、6の手当は更新が必要です。また、一定以上の所得がある場合などには支給制限があります。

	名 称	対 象 者
1	特別児童扶養手当	20歳未満で在宅の重度・中度の障がい児を養育している人
2	障がい児福祉手当	20歳未満で在宅の常時介護が必要な重度障がい児
3	特別障がい者手当	20歳以上で在宅の常時介護が必要な重度障がい者
4	在宅重度障がい者手当	在宅の重度の身体および知的障がい者
5	心身障がい者扶助料	身体障がい者手帳や療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳を持っている人で、市内に引き続き1年以上住んでいる人
6	特定疾患患者等健康管理手当	特定疾患患者や小児慢性特定疾患患者、原子爆弾被爆による医療特別手当・健康管理手当・保健手当を受けている人
7	外国人重度障がい者福祉手当	昭和37年1月1日以前生まれの無年金の外国人で重度の身体および知的障がい者

問い合わせ▶障がい福祉課(☎85-6186)

始めよう！地球のために わたしたち一人一人ができること

12月は、「地球温暖化防止月間」です。家庭から出る二酸化炭素を減らすため、この機会に、わたしたちの生活を見つめ直し、できることから始めてみませんか。



風呂は間隔を空けずに入りましょう

追いだきや入れ直しをしたり、体を洗っている間は、湯を流したままにしたりしないようにしましょう。

買い物袋を持ち歩きましょう

買い物袋(マイバッグ)を持ち歩き、レジ袋をもらわないようにしましょう。

公共交通機関などを利用しましょう



風呂の残り湯を洗濯に 使い回しましょう

水資源を大切にするため、風呂の残り湯を洗濯や庭の水やりなどに使しましょう。



冬は暖房の温度を 1℃低く設定しましょう

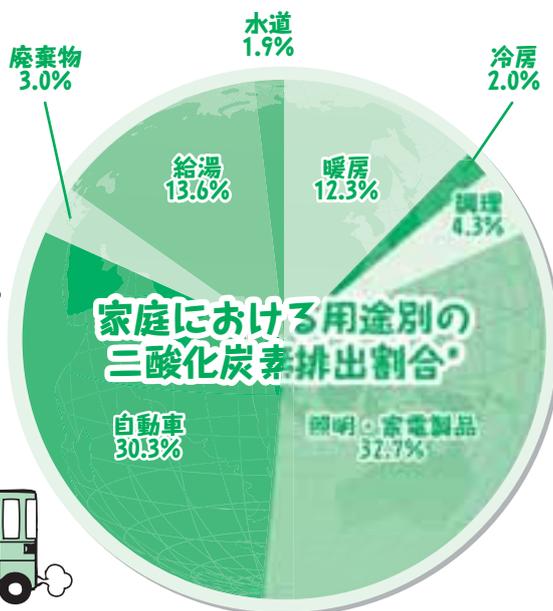
「寒いときには着る」、「過度に暖房機器に頼らない」という原点に立ち返り、暖房の設定温度を適切にしましょう。



家電製品の待機電力の 消費を減らしましょう

長時間使わない家電製品のコンセントは抜きましょう。

家電製品の買い換えの際には、待機電力や消費電力の少ないものを選ぶようにしましょう。



地球温暖化の主な原因は二酸化炭素などの温室効果ガスと言われています。家庭1世帯がエネルギーを使用することにより排出する二酸化炭素は、1年間で約5トン*(原油換算で約1900ℓ)にもなり、その主なものは、照明機器や家電製品、自動車、給湯や暖房などの使用によるものです。温暖化防止の取り組みは電気、ガスなどの光熱水費の削減にもつながります。

*環境省2008年度の温室効果ガス排出量(確定値)より

家族が同じ部屋で団らんし、 暖房と照明の利用を減らしましょう



みんなで広げよう緑のカーテン

市では、今年から緑のカーテンを広めるきっかけ作りとなるようにコンテストを実施しました。今年は猛暑が続いたことから育成に苦労されたとのことですが、応募者から「エアコンの稼働時間が減った」、「緑により心が癒された」などの声が聞かれました。皆さんも、来年は緑のカーテン作りに挑戦してみませんか。



緑のカーテンコンテスト最優秀賞 稲垣咲子(浅山町)

問い合わせ▶環境政策課(☎85-6216)



一足先に大空へ (県営名古屋空港)

10/23
±

10月31日から定期路線を就航している(株)フジドリームエアラインズ機に、体験搭乗できる催しがありました。市内から参加した34人の皆さんは、約1時間の遊覧飛行を楽しみました。到着後には、「晴れていて、諏訪湖や八ヶ岳がよく見えた。座席は快適でした」「富士山を見ることができて良かった。自宅から近いのでルートがあれば利用してみたい」といった声が聞かれました。



春日井創想

市長 伊藤 太

もちつき

晴天にも恵まれ、多くの市民の皆さんでにぎわった春日井まつりで、今年もちつきが行われました。町内や商店街のお祭りなどの行事でも、もちつきが行われることが多くあります。そこには、臼や杵(きね)、お米の準備はもちろん、蒸籠(せいろ)で蒸す人、もちをつくる人、手返しをする人、きな粉やしょうゆ、おろし大根にまぶす人、そしてつきたてのもちをおいしそうに食べる人。本当に多くの人たちの笑顔があります。幸せのありがたさを感じ

る光景でもあり、お米文化の原点を感じるような感じもいたします。

年末にはもちつきをして、お正月の飾りもちやお雑煮の準備をされる家庭も多くあると思います。我が家でも10年ほど前までは、家族総出でもちつきをしておりました。石臼をはじめ必要なものはすべて残っております。石臼は東野商店街の年末行事で使っていただいておりますが、いつか子どもや孫と一緒にもちつきをしたいと思っております。

ところで小野道風公の先祖が最初にもちつきをしたといういわれがあることをご存じでしょうか。滋賀県大津市には、道風公や小野妹子などで知られる小野氏の祖を祭る小野神社があり、その祭神は菓子作りの神様として広く信仰を集め、日本で初めてもちつきをしたと伝えられている米餅搗大使命(たかねつき おおおみのみこと)であります。春日井市との何か縁を感じます。